2024/1/30 No. 16 JR東労組青年部

(東日本旅客鉄道労働組合青年部) 発行責任者 宮下 洋介

第13回孫統則(正務)意見交換金開催!

2024年 | 月28日(日) | 4時00分から、本部会議室において「第 | 3回系統別(工務)意見交換会」を開催しました。議題は「職場活動の強化に向けて」と「組織強化・拡大に向けて」について各地の仲間と議論しました。



議題①「職場活動の強化に向けて」

年末手当のたたかいにおいて職場現実とかけ離れた会社回答が出され、各職場で怒りを持つ多くの仲間や、会社回答に対して不満を持つ仲間が増えたことを確認しました。また、24春闘をたたかう上で何を目指していくのかについても一致しました。現在の会社の姿勢は「稼ぐ」が優先され、安全が疎かになっている職場現実や、「融合と連携」の名のもとに、各地で組織再編が進められている中で教育は十分に行われているのか?要員は十分なのか?など、職場実態が出されました。

また、工務職場では要員が逼迫している中、一人当たりの業務量が多く、超勤対応が当たり前に行なわれている現実や、そのような中においても企画業務に追われてしまっている現実が明らかになりました。職場現実を議論して働きやすい職場や安全議論をつくり出す事が出来るのは JR 東労組であることを再確認しました。

議題②「組織強化・拡大に向けて」

年末手当の怒りや 24 春闘における情勢の一致から、要求実現をしていく為には、組織拡大の実践をさらにつくり出していくことしかないことを議論しました。組織拡大の流れをつくり出す為には、今までよりも一歩前進した運動づくりが必要です。安全軽視の姿勢やあらゆる施策の中で発生する問題点を未加入者とも議論し、職場の仲間から不満を聞くだけではなく、共に声を上げたたかう仲間を増やすために一人ひとりが何をしていくのかについても議論し、一歩踏み込んで対話していくことが大切であると一致してきました。参加者が職場で実践していくことと各地で青年部員と共に組織拡大の実践をしていくことを確認しました。

職場の仲間と議論し、「安全」と「私たちの生活」を守っていこう!

